NPO 法人 富士市のごみを考える会

令和 3年度 第18回定期総会

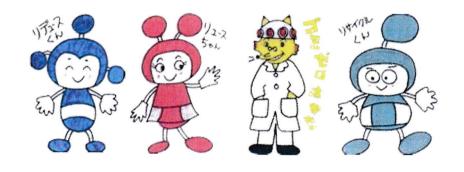
議案

日 時:令和 3年 6月 13 日(日)9 時 15 分~

場 所: 新環境クリーンセンターふじさんエコトピア

令和3年度も、令和2年度に引き続き、

新型コロナウィルスまん延防止のため、書面総会とします。



令和3年度 NPO 法人富士市のごみを考える会 総会次第

日時 令和3年6月13日(日)9時15分予定

会場 新環境クリーンセンターふじさんエコトピボランティアルーム予定が 新型コロナウィルスまん延防止のため、書面総会とします

- 1. 議案書郵送
- 2. 議事
 - 1). 第1号議案 令和2年度事業報告について
 - 2). 第2号議案 令和2年度決算報告及び監査報告について
 - 3). 第3号議案 令和3年度役員(案)について
 - 4). 第4号議案 令和3年度事業計画(案)について
 - 5). 第5号議案 令和3年度活動予算書(案)について
- 3. 書面議決書集計

第1号議案

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会 令和2年度事業報告書 (令和2年4月1日~令和3年3月31日)

活動総括

新型コロナウィルスの猛威により、十分な活動ができない 1 年でした。外食が制限される中、持ち帰り食材を入れるプラスチック容器の使用が増えた年でした。新環境クリーンセンターのオープニングを飾ることができました。 ふじさんエコトピアでの基調講演は NHK ニュースに取り上げられました。

事業報告

1. ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、及び、研究・学習

<先進地域への見学・学習会、他団体との交流>

	江利山南	参加者数		備考	
日時	活動内容	会員	全体	1/用/与	
	新型コロナウイルス緊急事態宣言下不執行				

2. ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動

<環境教育、その他の普及啓発活動>

	V #1 1 1 1 1 1	参加者数		/#: 土
日時	活動内容	会員	全体	備考
R2/920	講演会に先だって「ふじさんとごみをわたし part4~海のごみはどこから?」富士市の ごみを考える会オリジナル紙芝居を作成	5名		
R2/9/20	廃棄物アート「ゴジラきんさんぎんさん」と以 前からあった「今のごみ・昔のごみ」紙パック の遊具を作成し、ふじさんエコトピアに展示	3名		
R2/10/4	新環境クリーンセンターオープニングイベント 基調講演として、小川浩理事長の「海のご み、プラスチックごみと私たちの暮らし」の講 演を行った。	10名	32 名 リモート 3 名	「富士山とごみとわた し」の新作紙芝居は、 NHK ニュースにも取り 上げられた
R2/10/18	オープニング基調講演第2弾として山田辰 美先生「ビオトープってなあに?」をふじさん エコトピアで行った	10名	36 名	講演後は、ビオトープ の散策を行った。 ふじ さんネットワーク会報に 掲載される
R3/2/7	「生ごみ資源化講座」をふじさんエコトピアで 開催、青葉台地区ごみマイスターと富士市の ごみを考える会のコラボ事業	5名	6名+ 2名	岳南朝日新聞と富士 ニュースに掲載された
R3/3/25	今宮陽光台集中処理合併槽の建て替えに 関しての相談を受け、現地確認	2 名	7 名	小川理事長が今宮陽 光台に出向き、状況を 確認しアドバイスを行う
R3/3/28	小学6年生の小学校卒業おめでとう!新環境クリーンセンター見学会	6名	10名	時田氏案内役
R3/4/24	「海岸に流れ着いた流木でタペストリー(壁飾り)を作って遊ぼう!」事前に2回の流木拾いを田子の浦海岸で行う。	5名	16名	買い物等の事前準備 が大変だったが好評だった。広報ふじ5月20 日号に掲載される。

3. ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動

<リユース食器活用事業、ごみの分別指導>

	活動内容	貸出	参加者数		/#老/代山魚即 Na)
日時		食器数	会員 全体		備考(貸出食器 No)
	新型コロナウィルス緊急事態宣言下で				
	ほぼすべてのイベントが中止となり実行で				
	きなかった。時田氏が中心となり、田子の				
	浦海岸でのごみ拾いに参加した。				

<審議会、プロジェクト等への参加>

D. III	活動内容	参加者数		/# #	
日時		会員	全体	備考	
年2回	廃棄物減量化等推進審議会(第8期)	1名	30 名	熊谷 良子	
随時	環境省 浄化槽フォーラム理事会	1名	100名	小川 浩	
毎月	きらり交流会議 運営委員会	1名	20名	小野 由美子	
随時	ふじさんネットワーク理事会	1名	20名	小野 由美子	
随時	富士市地球温暖化防止活動地域協議会	1名		植田 朗子	

<その他の実践活動>

	江動山公	参加者数		/#: 	
日時 活動内容	会員	全体	備考		
6.8	NPO 法人富士市のごみを考える会総会			書面総会	

<会として他団体への参加>

環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、ふじさんネットワーク、きらり交流会議、浄化槽フォーラム 富士市地球温暖化防止活動地域協議会、富士市環境アドバイザー

令和2年度活動計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日

(単位 円)

	科目	予算額	決算額	増減額	備考
I	収入の部				
	1. 会費収入	33,000	24,000	-9,000	正会員2,000円×12人
	2. 事業収入	40,000	0	-40,000	
	3. 補助金·助成金収入	0	770,000	770,000	新環境クリーンセンター オープニング 基調講演(ふじさんネットワーク、きらり 交流会議、クリーン工房) 兵庫県水質保全センター しずぎんふるさと環境保全基金
	4. 寄付金収入	1,000	20,000	19,000	個人寄付 等
	5. 雑収入	0	25,318	25,318	預金利息、イオンギフト等
	当年度収入合計(A)	74,000	839,318	765,318	
	前年度繰越収支差額	368,023	368,023	0	
	収入合計(B)	442,023	1,207,341	765,318	
П	支出の部				
	1. 事業費				
	① 排出抑制、適正処理に関する 研究と学習	10,000	0	-10,000	
	② 先進団体等見学	10,000	0	-10,000	
	③ 活動普及啓発	10,000	388,206	378,206	基調講演講師料・啓発品作成費及び 材料・淡路市調査研究費用・浄化槽視 察講師交通費・講座等役務費
	④ 実践活動	10,000	0	-10,000	
	<事業費合計>	40,000	388,206	348,206	
	2. 管理費				
	① 会議費	10,000	3,792	-6,208	
	② 旅費交通費	2,000	0	-2,000	
	③ 通信費	10,000	2,730	-7,270	総会資料、会報送料無料他
	④ 器具備品費	10,000	0	-10,000	
	⑤ 消耗品費	20,000	95,111	75,111	
	⑥ 印刷費	15,000	915	-14,085	会報、講座チラシ印刷
	⑦ 支払手数料	1,000	660	-340	
	⑧ 交際費	1,000	0	-1,000	
	⑨ 図書費	1,000	0	-1,000	
	⑩ 事務費	10,000	0	-10,000	文房具、用紙代、他
	⑪ 公租公課	1,000	200	-800	印紙代
	⑫ 雜費	1,000	2,391	1,391	他団体年会費等
	③ 人件費	20,000	20,000	0	会計手当のみ
	<管理費合計>	102,000	125,799	23,799	
	3. 予備費	10,000	0	-10,000	
	当年度支出合計(C)	152,000	514,005	362,005	
	当年度収支差額(A)-(C)	-78,000	325,313	403,313	
	次年度繰越収支差額(B)-(C)	290,023	693,336	403,313	
	支出合計	442,023	1,207,341	765,318	

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会 令和2年度 財産目録

令和3年 3月31日

Г	4V 11	T	力 4510十	эдэгн
	科 目		金額	
Ι	資産の部			
	1 流動資産			
	現金 手元有高	0		
	普通預金			
	静岡銀行広見支店 NO:0400007	692,336		
	富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000		
	流動資産合計	100	693,336	
	1/UZ/JS4/王 [] H		030,000	
	2 固定資産			
	固定資産合計		0	
	回足員座口司		-	
┝		<u> </u>		
	資産合計			693,336
<u> </u>	E III	<u> </u>		
II	負債の部	ļ		
	1 流動負債の部			
	流動負債合計		0	0
	2 固定負債			
	固定負債合計		0	0
Г	負債合計			0
III	正味財産の部			693,336
	正味財産			
	II-NN/IE			
-				
	負債および正味財産合計			693,336
L		<u> </u>		

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会 令和2年度貸借対照表

令和3年 3月31日

科目		金 額	
I 資産の部			
1 流動資産 現金 手元有高 普通預金 静岡銀行広見支店 NO:0400007 富士宮信用金庫本店 NO:1140904 流動資産合計	0 692,336 1,000	693,336	
2 固定資産 固定資産合計	0	0	
資産合計			693,336
II 負債の部			
1 流動負債の部 流動負債合計		0	0
2 固定負債 固定負債合計		0	0
負債合計			0
Ⅲ 正味財産の部 正味財産			693,336
負債および正味財産合計			693,336

令和2年度活動決算書を報告いたします。

令和 3 年 3 月 3 / 日

会計 石川多津子原

会計監查報告

令和2年度NPO法人富士市のごみを考える会の活動計算書並びに関係帳簿類を 監査したところ、正確に記帳されており、領収書等も適正に処理されていること を報告します。

監事 大石光彩

監事 梅原万奈

第3号議案

令和3年度役員(案)

令和3年3月31日 (敬称略)

	氏 名	住所または居所
理事長	小川 浩	埼玉県上尾市今泉 25 の 5
事務長	小野 由美子	富士市大渕 27 番地の 6
理 事	平田 淳子	富士市大淵 95 番地の 76
理 事	石川 多津子	富士市一色 178 番地の 6
理 事	佐野 勝美	富士市川成新町 95
理 事	時田 祐佐	富士市中丸 794
理 事	小野 房雄	富士市大淵 27 番地の 6
理 事	熊谷 良子	富士市大淵 99 番地の 27
監事	大石 光男	富士市本市場 442-9
監事	梅原 万奈	富士市今泉 3865-1

第4号議案

<u>令和3年度事業計画(案)</u> (令和3年4月1日~令和4年3月31日)

I.活動方針

- 1) 3 R 活動・ごみ減量・食品ロス削減の方法、水質保全、地下水を守る生活の普及を進める。
- 2) ふじさんエコトピアでのごみ減量3R活動に関わっていく
- 3) 若い世代を育てるために、富士市環境アドバイザーとして環境教育を進める。
- 4) こどもたちの環境問題を通しての健全育成に関わっていく
- 5) 新型コロナウィルスのまん延防止のため開催できずにいる講座を、コロナの終息後、行っていきたい

Ⅱ. 活動内容

1) 環境教育実施施設「リサイクルプラザ」の研究と学習	実施時に参加
2) ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習	•
① 先進地域への見学・学習会、他団体との交流	適時実施
3) ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動	•
① ごみ減量化、リサイクル促進等の講演会開催	適時実施
② 学校環境教育事業、地域環境教育事業への協力	
「ごみ減量・適正分別講座」(地域・小学校)	依頼時実施
市民のごみ減量・適正排出への意識高揚のための説明会支援	
③ ごみの会通信(会報)発行	年2回
④ 外部団体主催の事業への参画・協力	依頼時実施
4) ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動	
① 各種審議会への参画	随時
② 生ごみ資源化講座と生ごみ資源化圃場の畑で実践	適時実施
<会として他団体への参画>	
① 富士市男女共同参画 きらり交流会議運営委員会	小野 由美子
② 富士市地球温暖化防止活動地域協議会	植田 朗子
③ 廃棄物減量化等推進審議会	熊谷 良子
④ 環境省 浄化槽フォーラム理事会	小川 浩
⑤ ふじさんネットワーク理事会	小野 由美子

<他団体との協力>

環境省、静岡県、富士市、浄化槽フォーラム、ふじさんネットワーク、きらり交流会議 富士市環境アドバイザー、富士市地球温暖化防止活動地域協議会、 ふじさんエコトピアを支える会

第5号議案

令和3年度活動予算書(案)

令和3年4月1日から令和4年3月31日

(単位 円)

	科目	前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	備考
I	収入の部	0	0		
	1. 会費収入	33,000	24,000	24,000	12人
	2. 事業収入	40,000	0	10,000	
	3. 補助金·助成金収入	0	770,000	0	
	4. 寄付金収入	1,000	20,000	0	募金、個人寄付 等
	5. 雑収入	0	25,318	0	
	当年度収入合計(A)	74,000	839,318	34,000	
	前年度繰越収支差額	368,023	368,023	693,336	
	収入合計(B)	442,023	1,207,341	727,336	
	支出の部	0	0		
	1. 事業費	0	0		
	① 環境教育実施施設の研究と学習	10,000	0	10,000	勉強会、講師料
	排出抑制、適正処理に関する	10,000	U	10,000	
	② 先進団体等見学	10,000	0	10,000	視察、見学等
	③ 普及啓発活動	10,000	388,206	500,000	環境学習講座、授業等
	④ 実践活動	10,000	0	10,000	
	<事業費合計>	40,000	388,206	530,000	
	2. 管理費	0	0		
	① 会議費	10,000	3,792	10,000	総会
	② 旅費交通費	2,000	0	2,000	団体見学、NPO報告
	③ 通信費	10,000	2,730	10,000	会報送料 他
	④ 器具備品費	10,000	0	10,000	
	⑤ 消耗品費	20,000	95,111	20,000	
	⑥ 印刷費	15,000	915	1,000	会報、講座チラシ印刷
	⑦ 支払手数料	1,000	660	1,000	銀行振り込み手数料、他
	⑧ 交際費	1,000	0	1,000	
	⑨ 図書費	1,000	0	1,000	
	⑩ 事務費	10,000	0	10,000	文房具、用紙代、他
	⑪ 公租公課	1,000	200	1,000	印紙代
	⑫ 雑費	1,000	2,391	1,000	他団体年会費
	⑬ 人件費	20,000	20,000	20,000	会計手当て
	<管理費合計>	102,000	125,799	88,000	
	3. 予備費	10,000	0	10,000	
	当年度支出合計(C)	152,000	514,005	628,000	
	当年度収支差額(A)-(C)	-78,000	325,313	-594,000	
	次年度繰越収支差額(B)-(C)	290,023	693,336	99,336	
	支出合計	442,023	1,207,341	727,336	

※各科目間の流用を認める